

平成28年度青森県普通会計決算のポイント

1 決算規模

○歳入 6,942億1,764万3千円（前年度 6,963億1,334万4千円、前年度比△0.3%）

○歳出 6,740億9,335万9千円（前年度 6,722億4,816万3千円、前年度比0.3%）

財政健全化努力を継続しつつ、人口減少の克服や農林水産業の競争力強化などに取り組むとともに、国の経済対策にも呼応して各種施策を推進した結果、歳出決算額は前年度を上回った。一方で、県税収入と臨時財政対策債を含めた実質的な地方交付税がともに減額となるなど、歳入環境は厳しく、歳入決算額は前年度を下回った。

2 決算収支の状況

○実質収支 23億9,718万2千円（前年度 21億9,509万4千円）

○単年度収支 2億 208万8千円（前年度 △2億5,335万5千円）

○実質単年度収支 2億1,079万9千円（前年度 △2億5,238万円）

3 財政指標等の状況

（単位：％、億円）

〈決算統計関連指標〉	28年度	27年度	増減
経常収支比率	95.9	95.7	0.2

〈健全化判断比率〉	28年度	27年度	増減	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	—	3.75	5.0
連結実質赤字比率	—	—	—	8.75	15.0
実質公債費比率	13.6	14.4	△0.8	25.0	35.0
将来負担比率	133.3	139.6	△6.3	400.0	—

〈資金不足比率〉	28年度	27年度	増減	経営健全化基準
工業用水道事業会計	—	—	—	20.0
病院事業会計	—	—	—	
下水道事業特別会計	—	—	—	
港湾整備事業特別会計	—	—	—	

いずれの比率も各基準に該当しない。

〈地方債残高〉	28年度	27年度	増減
普通会計	11,986	12,381	△395
一般会計	11,752	12,139	△387